【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第１区分
【発行日】平成24年1月19日(2012.1.19)

【公表番号】特表2011-505321(P2011-505321A)
【公表日】平成23年2月24日(2011.2.24)
【年通号数】公開・登録公報2011-008
【出願番号】特願2010-535963(P2010-535963)
【国際特許分類】
Ｃ０３Ｂ　9/38　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０３Ｂ　9/38

【手続補正書】
【提出日】平成23年11月18日(2011.11.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
少なくとも１つの底板（２２）に冷却空気を供給する流路（２８）を有する基部（２６）上に、前記底板を有する底板アセンブリ（２４）と、
前記底板アセンブリが装着され且つ冷却空気室（３４）と前記冷却空気室に冷却風を向ける手段（５０）とを有するハウジング（３２）と、
前記ハウジングおよび前記底板アセンブリを選択的に上昇および下降させる、前記ハウジングに作動可能に連結されるリフト機構（７６）と、
を備え、
前記ハウジングは、前記冷却空気室を通って前記底板アセンブリへ至る冷却風の流路を制御する冷却空気制御カートリッジを収容する、前記冷却空気室へ開口する開口部（４８）を有し、
前記カートリッジに関連づけられた異なった操作の冷却モードで前記底板アセンブリに至る冷却空気の流路を選択的に制御するために、前記開口部を通って前記冷却空気室に交換可能に挿入される、複数の冷却カートリッジ（４０、４２、４４）をさらに備える、ガラス製品成形機用底板リフト機構。
【請求項２】
前記手段（５０）は、前記ハウジングから延長する中空管を備え、且つ前記リフト機構（７６）は、前記中空管および前記ハウジングを上昇位置に保持するために、前記中空管の外部と選択的に係合するクランプを有する基部（５６）を備える、請求項１に記載の底板リフト機構。
【請求項３】
前記クランプはヒンジ式クランプ部材（５８）を備え、前記ヒンジ式クランプ部材は、前記基部と、カム（６８）と、前記ヒンジ式クランプ部材が前記中空管の外部とクランプ係合するよう前記カムを作動させる手段（７２）とに保持される、請求項２に記載の底板リフト機構。
【請求項４】
前記カム（６８）は、前記基部（５６）に枢着され、且つ前記カムを作動させる前記手段（７２）は、前記基部に枢着され前記カムに連結されたリニアアクチュエータを備える、請求項３に記載の底板リフト機構。

【請求項５】
前記リフト機構（７６）は、前記基部に配置された引き上げネジ（７８）と、前記引き上げネジに作動可能に連結された引き上げナット（８４）と、前記引き上げナットおよび前記ハウジングを上昇させおよび下降させるために前記引き上げネジを回転させる手段（８０、８８）とを備える、請求項１乃至４の何れか１項に記載の底板リフト機構。
【請求項６】
前記引き上げ管の周囲で前記引き上げナットと係合して、前記ハウジングから延長する管（８６）を備える、請求項５に記載の底板リフト機構。
【請求項７】
前記底板アセンブリ（２４）は、前記少なくとも１つの底板に真空を供給する流路（３０）を備え、且つ前記底板リフト機構は、前記リフト機構とは別個に、前記ハウジングを通して前記底板アセンブリへ真空を提供する、前記ハウジングに連結された導管（９４）を備える、請求項６に記載の底板リフト機構。
【請求項８】
前記冷却空気室（３４）は、前記ハウジングを通る流路を備え、且つ前記開口部（４８）は、前記カートリッジを前記流路に選択的に設置するために、前記流路に開口する、請求項１乃至７の何れか１項に記載の底板リフト機構。
【請求項９】
前記複数の制御カートリッジは、空気流路を調節可能にブロックするダンパー（１００）を有するダンパーカートリッジ（４０または４２）と前記ダンパーを前記流路に調節可能に位置決めする手段（１０４から１１８）とを備える、請求項８に記載の底板リフト機構。
【請求項１０】
前記カートリッジは、前記ハウジングに挿入するよう構成されたスリーブ（１０２）を備え、且つ前記ダンパー（１００）は前記スリーブ内で回転可能である、請求項９に記載の底板リフト機構。
【請求項１１】
前記ダンパーを調節可能に位置決めする前記手段は、手動調節部材（１０４）を備える、請求項１０に記載の底板リフト機構。
【請求項１２】
前記ダンパーを調節可能に位置決めする手段は、前記ダンパーに連結された空気圧バルブ（１１２）を備える、請求項１１に記載の底板リフト機構。
【請求項１３】
前記カートリッジは、前記冷却空気室に冷却風を向ける前記手段をブロックするために、前記開口部を通して挿入されるダンパースリーブ（１１４）を有する圧縮空気冷却カートリッジ（４４）と、圧縮冷却空気を前記ハウジングを通して前記底板アセンブリに向けるために、圧縮空気供給源と連結する継手（１１６）とを備える、請求項８に記載の底板リフト機構。